

桑原万壽太郎 くわはら まんじゅう 動物學者、理學博士。明治四十一年十月十五日
東京生れ（一九〇九）。本名萬壽太郎。昭和八年北海道帝國大學理學部
動物學科卒。同大助教を経て、二十四年九州大學教授、四十八年上
智大學教授。養蜂技術協會會長、國立基礎生物學研究所初代所長、國
立共同研究機構機構長、日本動物學會會長等歴任。

著譯書 『昆蟲の感覺』（昭和二十四年六月）二十台創元社 『科學の泉』（
『ミツヅチの世界』（昭和二十九年二月）二十台岩波書店 『少國民のた
ぬい』（『動物と太陽』（昭和二十八年七月）二十台岩波書
店 『岩波新書』（『動物の体内時計』（昭和四十一年十一月）二十
台岩波書店 『岩波新書』（D・U・フリッツ著 『ミツヅチの生活
から』（訳、昭和五十年十一月十九日岩波書店）、D・R・ゲリフ
ン著 『動物の心があるか—心の体験の進化的連続性』（訳、昭和五十
四年五月）二十八月）二十台岩波現代選書NS版）、『感覺—行動の生物
學』（森田弘道共編、昭和五十八年十一月十九日岩波書店）等。